

あつま

# 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ・健康ふれあいマラソン大会を開催
- ・ミニバレーウインターリーグのお知らせ
- ・柄澤紀さんの食の講演会
- ・学校支援ボランティア募集中!
- ・就学時健診のご案内
- ・厚真町教育フォーラム
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

## 体育の日 健康ふれあいマラソン大会を開催

10月13日体育の日の祝日にスポーツセンター周辺を会場に「第15回健康ふれあいマラソン大会」が開催され、約150人が参加しました。当日は少し肌寒い曇天の中、参加者は家族や友人とマラソンやウォーキングで体を温めていました。各部門の1位の記録は次のとおりです。

◆小学生の部 (3km)

【1年生男子】真野 薫 18分10秒	【1年生女子】木村 美貴 20分54秒
【2年生男子】藤樫 悠人 15分23秒	【2年生女子】寒河江瑞希 18分13秒
【3年生男子】渡邊 悠良 15分02秒	【3年生女子】張石 夏帆 15分12秒
【4年生男子】大山 樹 13分25秒	【4年生女子】吉岡 美海 16分52秒
【5年生男子】柿崎 拓哉 13分21秒	【5年生女子】藤田 李望 14分34秒
【6年生男子】大捕 匠翔 12分48秒	【6年生女子】尾谷 琴音 13分53秒

◆中学生の部

【男子】(5km) 奥井 宣哉 18分32秒 (大会新)  
 【女子】(3km) 兼本 海音 15分07秒

◆一般の部

【男子】(5km) 佐藤 力 17分22秒 (大会新)  
 【女子】(3km) 野々宮規美代 16分13秒



## 第23回ミニバレーボールウインターリーグ 参加者募集!

毎年恒例のミニバレーボールウインターリーグを開催します。  
 多くの皆さんの参加をお待ちしています。

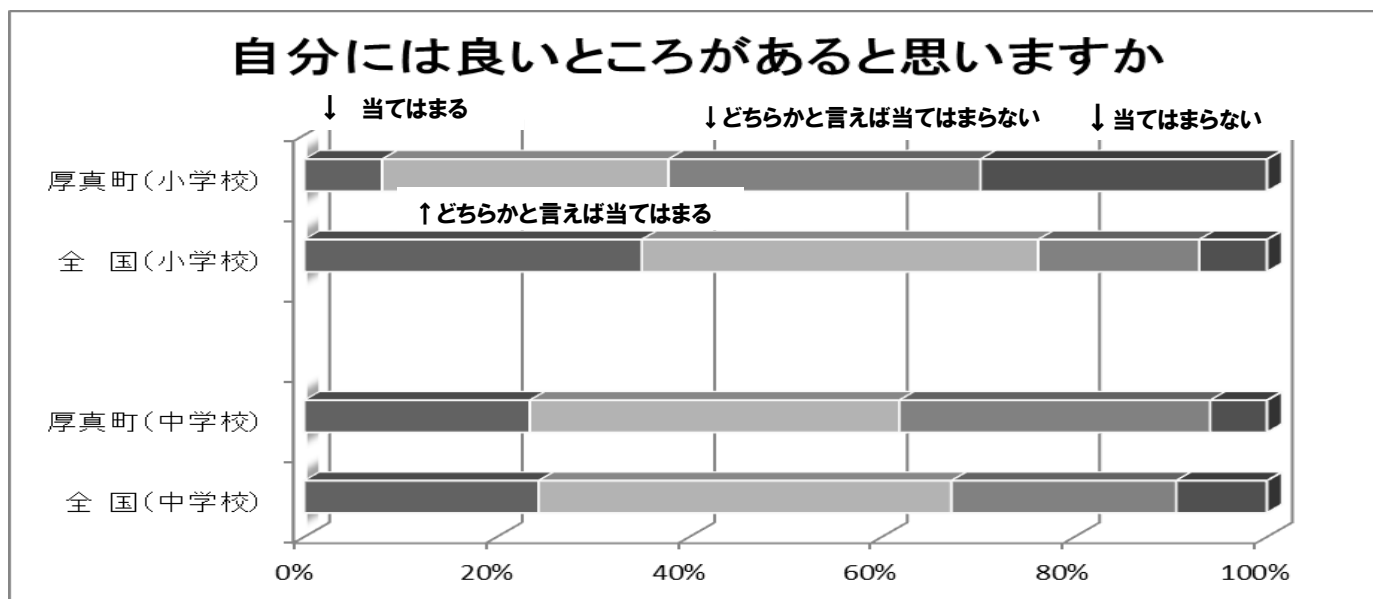
- と き 平成26年11月30日 日曜日  
 午前9時00分 開会式 午後4時00分頃 終了予定
- と ころ 厚真町スポーツセンター
- チーム編成 メンバー構成は自治会、職域、学校等自由です。  
 チームメンバー8人まで登録が可能ですが、他のチームとの二重登録はできません。  
 Aリーグ：男女混合  
 Bリーグ：女性のみ又は40歳以上の男女混合 (常にコート内に女性1名はプレーすること)
- 参加対象 中学生以上の町民及び町内に職場を有する方
- 参加申込 11月14日【金】までに下記宛に参加申込書を提出してください。
- 申込・問合せ 厚真町スポーツセンター (生涯学習課社会教育グループ) ☎27-3775

## 厚真町教育フォーラム ～学校・家庭・地域が連携して創る厚真の教育をめざして～

今年も8月下旬に全国学力学習状況調査の結果が文部科学省より公表されました。結果を報じた北海道新聞の記事に北海道の子どもたちの課題として、家庭学習の時間の問題、テレビやDVDを見る時間、パソコンゲームに費やす時間の管理の問題等が取り上げられていました。同様に学力向上に向けた環境づくりは本町の子どもたちの課題でもあります。

この数年の教育委員会の主管する学力向上推進委員会を中心とした学校間の連携や、学校から家庭への働きかけの成果として、厚真町の児童生徒の抱えていた課題も大きく改善の傾向にあります。

反面、全国学力学習状況調査の「学習に向かう様々な要因」についての調査から見えてくる本町の児童生徒の姿の中に、次のような気になる傾向が見受けられました。



「自分には良いところがあると思いますか」という質問への肯定的な回答に低い傾向が見られ、子どもたちの自信のなさが目につきます。

教育委員会では、町内の小学校・中学校と家庭、地域が連携協力し、学校、家庭における学習の取組事例等の情報を共有しながら、厚真で育つ子どもたちの健やかな心の育成と確かな学力の向上をめざすとともに家庭の教育力の向上に向けた全町的な機運の醸成を図ることを目的として厚真町教育フォーラムを1月17日(土)に開催する予定です。

## 募集中！！学校支援・放課後ボランティア

学校の教育活動中や放課後に子どもたちの成長を見守っていただける“地域ボランティア”の方々を随時募集しています。「できるときに」「できることから」「できる範囲で」…子どもたちの健やかな成長を見守る優しい応援団になっていただけませんか？お気軽にお問い合わせください。

問合せ 教育委員会社会教育グループ TEL27-2495

### 学校支援地域ボランティアとは・・・

主に学校の教育活動中に学習支援や環境整備などを行い、教育活動を支援します。

#### ◆特にこんな方を募集しています!!

厚真中央小学校ではスケート授業の補助をしていただける方を募集しています!

12月中旬から1月下旬にかけてスケート授業時の子どもたちの見守りや靴ひもを結ぶ補助などが中心です。スケートが滑れない方でも構いません。ぜひお問い合わせください。

### 放課後ボランティアとは・・・

「放課後子ども教室」において子どもたちと一緒に活動しながら、集団活動の見守りや交流をします。

#### ◆活動日と活動場所

月曜日 上厚真小学校(低学年)

水曜日 上厚真小学校(高学年)

木曜日 厚真中央小学校(低学年)

金曜日 厚真中央小学校(高学年)

◆活動時間 13:30～16:30(冬期間)  
上記の活動時間で都合のよい時間に活動できます

胆振管内体育協会連絡協議会研修会～ファイターズ戦士を食で支える～

**北海道日本ハムファイターズ専任管理栄養士 柄澤 紀さんの食の講演会**

胆振管内の各町体育協会で開催する胆振管内体育協会連絡協議会では、毎年持ち回りで研修会を開催しています。本年度は厚真町体育協会が主管し、次により講演会を行います。入場は無料です。町民の皆様のご来場をお待ちしております。

— 柄澤 紀 (からさわ のり) さん —

2003年日本ハムファイターズ株式会社入社。2005年にファイターズトレーナーからの依頼による選手栄養カウンセリングを行ったことをきっかけに、2006年春季キャンプにおける食事指導、1軍遠征先食事メニュー調整の栄養サポートを行う。2007年からファイターズ専任管理栄養士となり、チームの選手育成の一環として、若手選手を中心に栄養教室を行っているほか、地域活動として各地で成長期の子供たちや保護者、指導者に食事をとること、食事を楽しむことの大切さを伝える食事セミナーを開催している。



■日 時 11月29日(土)

午後1時開会

■場 所 総合福祉センター青年室

■講 師 日本ハム株式会社中央研究所管理栄養士

(北海道日本ハムファイターズ専任管理栄養士) 柄澤 紀さん

■内 容 ①講演「食とスポーツで健康を育てる～ファイターズへの栄養サポートの現場から～」

②演習「～未来のアスリートを育てる～理想的な食事バランスとは？」

■入場料 無料(申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください)

■問合せ 厚真町体育協会事務局(厚真町教育委員会内 木戸) TEL 27-2494

**9月定例教育委員会**

9月27日に開催された定例教育委員会の会議の内容についてお知らせします。

## ◆報告事項

平成26年度学校水泳プール利用実績、厚真町英語教育研究大会、児童生徒演劇鑑賞会、自治会ナイターパークゴルフ秋季大会について、一里沢遺跡体験発掘について、アイヌ民族伝統儀式「カムイノミ・イチャルパ」、青少年健全育成委員会委員夜間巡回指導、第15回健康ふれあいマラソン大会、皆既月食観望会、ハロウィンパーティーなど(12件)

## ◆議案

第1号 厚真町教育委員会委員長の選挙について  
第2号 厚真町教育委員会委員長職務代理指定について(2件)

## ◆その他

児童生徒の「学習・生活・運動習慣」向上運動推進方針(案)について、教育委員道内視察研修について、平成26年度教育委員学校訪問について、平成26年度教育委員と小中学校PTA役員保護者との懇談会について(4件)

## ◆問合せ

教育委員会学校教育グループ ☎27-2494

**新入学児童健康診断のお知らせ**

平成27年度に小学校へ入学する町内の児童を対象に健康診断を実施いたしますので、必ず受診するようお願いいたします。

対象となる児童にはすでに案内を送付していますが、まだ案内が届いていない場合や、当日受診できないお子さんがいる場合は、教育委員会へご連絡ください。



## ◆厚真中央小学校への入学予定者

実施日 11月4日【火】

12時50分～13時00分受付

会 場 厚真中央小学校

## ◆上厚真小学校への入学予定者

実施日 11月5日【水】

13時00分～13時10分受付

会 場 上厚真小学校

◆受診項目 身長、体重、内科、歯科、視力、聴力、知能検査

◆対 象 平成20年4月2日から平成21年4月1日に生まれたお子さん

◆問合せ 教育委員会学校教育グループ

## 【お知らせ】

知能検査の時間中に、新入学児童の保護者を対象とした子育てに関するセミナーを開催します。ぜひご聴講ください。(社会教育グループ)

# 図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

TEL 27-3977 (土日)

10月27日～11月9日

## 読書週間 2014年標語 めぐるめぐる本の世界

### ☆読書週間とは☆

終戦まもない1947年(昭和22年)、まだ戦火のきずあとが至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家をつくろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。

そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。



そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。

暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。

青少年センター図書室では、期間中11月3日文化の日の図書フェスティバルを中心に、図書展示や古雑誌・古本リサイクル市なども開催いたしますのでご家族お誘い合わせの上ぜひご来場ください。

### 11月3日文化の日

## 図書フェスティバル

### 青少年センター会場

開館時間：午前9時から午後5時まで

○岸田典大氏による「絵本パフォーマンス」

午前10時30分から

○展示「昭和タイムトリップ展」

○大型絵本・しかけ絵本展示

○古雑誌リサイクルコーナー



### 総合福祉センター会場

開館時間：午前9時30分から午後1時まで

○子どもお楽しみコーナー

わなげ、縁日、くじ引き

昔のあそびなど

みんな遊びに  
来てね!!



## 青少年センターからのお知らせ

～夜間プラネタリウム投映会～

「秋の星座とペガサス神話」

秋の日はつるべ落とし…といわれますが、そのとおりの日も急に短くなってきました。秋の夜空の道案内役「秋の四辺形」のうちの3つを含む星座、「ペガサス座」。英雄ペルセウスとともに冒険したペガサスにまつわる神話と、秋の夜空についてお話ししていきます。

晴天の場合は引き続き天文台で実際に星を観察しますのでぜひご参加ください。

とき 11月20日(木)

午後6時30分

ところ 青少年センター2階

※夜間プラネタリウム投映会、観望会は夜間開催のため、小・中学生のみでの参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

※お問合せは

社会教育グループTEL 27-2495まで  
お願いします。

# 新着図書紹介

ここに書いてある以外にもたくさんの新着図書があります。みなさんどうぞご利用下さい。

<p><b>一般書</b></p> <p>『幻肢』 島田 荘司/著</p>  <p>事故で記憶を失った糸永遙はうつ病を発症。治療のためTMS(経頭蓋磁気刺激法)を受けた直後から恋人の幽霊が現れ…。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・荒神 宮部 みゆき/著</li> <li>・神の子 上・下 葉丸 岳/著</li> <li>・ねじまき片想い 柚木 麻子/著</li> <li>・後妻業 黒川 博行/著</li> <li>・ギフッド 山田 宗樹/著</li> <li>・明日の子供たち 有川 浩/著</li> <li>・緋の天空 葉室 麟/著</li> </ul>	<p><b>児童書</b></p> <p>『決定版!トリックアートベストセレクション』 竹内 龍人/編</p>  <p>錯視を利用したトリックアートの作品群から、代表的かつ効果が最大限現れる作品を厳選して掲載。楽しくわかりやすく解説する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モンスター・ホテルでたんていだん 柏葉 幸子/著</li> <li>・公園の魔女 ルー・チュウ/作</li> <li>・歌えば魔女に食べられる 大海 赫/作絵</li> <li>・かぎはどこだ マーゴリー・W. シャーロット/ぶん</li> <li>・台風のガイヤル 洪 在徹/文</li> <li>・死神うどんカフェ1号店2杯目 石川 宏千花/著</li> <li>・パワード東京パズルゲーム 松原 秀行/作</li> </ul>
<p><b>実用書</b></p> <p>『世界遺産』 カジノウズ</p>  <p>巨匠たちをとりこにした名建築の数々、圧倒的景観の大自然から聖地まで、世界遺産を完全網羅。富岡製糸場と絹産業遺産群も紹介。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分」の壁 養老 孟司/著</li> <li>・紙つなげ!彼らが本の紙を造っている 佐々 涼子/著</li> <li>・図解でよくわかる土・肥料のきほん 日本土壤協会監修</li> <li>・男と女の上質図鑑 松浦 弥太郎著, 伊藤 まさこ/著</li> </ul>	<p><b>絵本</b></p> <p>『すすめ!きゅうじょたい』 竹下 文子/文</p>  <p>ハリウッドがくまの子を発見。高所作業車がバケットをぐいーんとのぼして、救助成功!6人の小さな救助隊が大活躍します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・てをあげろ! 加納ナ・ヴァルク/作</li> <li>・ぬいぐるみおとまりかい 風木 一人/作</li> <li>・あきちゃった! アトワネット・ポティス/作</li> <li>・どうぶつしんちょうそくてい 間かせ屋。けいたろう/文</li> <li>・おふろでじゃぶじゃぶ フィリス・ゲイヤット/ぶん</li> <li>・さばくのくいしんぼ 佐々木 マキ/著</li> </ul>

## ~図書室からのお知らせ~

■11月の休館日

11月24日【月】は振替休日のためお休みです。

■青少年センター図書室開館時間

午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)  
午前9時から午後7時(火・木)

■厚南会館図書室

午前9時から午後5時(月~日)

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります

■絵本の読み聞かせ

おはなしのびっこ 11月27日【木】

■11月の移動図書

7日【金】

上厚真小学校 午前10時10分~10時25分

12日【水】

ともいき荘 午後2時00分~2時30分

14日【金】

上厚真小学校 午前10時10分~10時25分

21日【金】

上厚真小学校 午前10時10分~10時25分

28日【金】

さくら保育園 午前9時45分~10時00分

上厚真小学校 午前10時10分~10時25分

宮の森保育園 午前10時35分~10時50分

# ☆放課後子ども教室☆

雨風が過ぎるごとに季節が進んでいくのを感じる今日このごろ。ストーブが活躍する時期が再びやってきたようです。木々の葉っぱも赤や黄色に色づき、今年はドングリや栗などのなりも良かったように感じます。日が暮れるのも早くなり、帰るころには日が落ちて暗くなり始めるようになりました。帰り道は交通事故やケガがないよう十分注意していきたいと思います。

今月はいろんな秋を探しに子どもたちとお散歩に出かけるプログラムを行いました。校庭の周りで栗拾いをしたり、ドングリを見つれたり。美味しいコクワもたくさん見つけることができました。学校周辺へお散歩に出かけた際には、秘密基地を作ったり、田んぼに実ったお米の様子を見に行ったり、高学年の活動ではたき火遊びも行いました。人生で初めてマッチを擦る経験をした子どももおり、最初はたどたどしい手つきでしたが、何度か練習するうちに上手に火をつけることができるようになりました。秘密基地はやはり子どもたちの憧れなのでしょう。想像を膨らませ、その場に生えている木々や、ススキやイタドリなどの植物を使いながら形をつくっていく姿がとても印象的でした。



10月には2週にわたって特別教室【あつまっ子ふるさと体験教室】を実施しました。10月4日（土）には、今年6月に田植えをした田んぼにて今度は収穫体験です。今回はこれから刈り取りをするお米のことについて、農協青年部の方からお話をしてもらいました。刈り取られたお米が、どのような過程を経てみんなの食卓に上るごはんになるのか、実際に実物のモミ・玄米・白米を見せてもらったり、イラストで説明をしてくれたり子どもにも非常にわかりやすく解説をしていただきました。町内で収穫されているお米の品種をあてるクイズでは、子どもも大人も一緒になって盛り上がりました。稲刈り体験が終わって、午後からは厚真町子ども会育成連絡協議会のみなさんにご協力をいただき、厚真産の野菜や加工品を使って収穫祭を行いました。カボチャ団子と豚汁を作り、美味しくいただきました。みんな本当によく食べ、鍋の中身はあつという間に空っぽに。素材の良さがきっと子どもたちにも伝わったのだと思います。



農協青年部さんからは  
17名ご参加いただきました！

そして、翌週の12日（日）には、4日に刈り取ったお米を精米したものと、厚真の農家さんに提供いただいた野菜をセットにして販売するお店【あつまっ子カフェ】を、あつま新鮮組さんが苫小牧市内で開催する『あつま特産市』にて出店させていただきました。この【あつまっ子カフェ】は夏休みの特別教室で商工会青年部のみなさんにご協力をいただいて実施し、今回はその応用編として町外で厚真の特産品をPRするお手伝いとしてオープンしました。チラシ配りや接客、販売活動を通じて、地域の大人と一緒に子どもたちも厚真の魅力を発信する大変貴重な機会となりました。ご協力いただいたみなさまに感謝申し上げます。

